

人口分析・将来推計・人口安定化一覽シート

■自治体基本情報

市町村名：	益田市	市町村コード：	32204
都道府県名：	島根県	※2 地方8分類：	中国地方
※1 過疎指定区分： (2021年4月1日時点)	全部過疎		

■現状分析編

項目		値	※3 平均値 (単純平均)			※4 ランキング			
			全国	8地方	都道府県	全国	8地方	都道府県	
2020年	■人口総数	45,003	72,887	67,801	35,322	576	31	4	
	■高齢者人口	17,288	20,863	21,312	12,141	1235	79	16	
	■高齢化率	38.4%	35.0%	38.3%	41.4%	1148	55	5	
	■後期高齢化率	20.3%	18.6%	21.0%	22.9%	1136	50	4	
	■※5 出生率 (子ども女性比より算出)	1.92	1.59	1.68	1.88	190	15	8	
	■一般世帯数	18,805	32,188	29,212	14,130	558	30	4	
2015年～ 2020年	■人口増減率	-5.7%	-4.8%	-5.7%	-6.0%	939	51	7	
	■4歳以下増減	増減数：	-267	-243	-310	-134	1280	82	17
		増減率：	-14.8%	-13.1%	-12.0%	-6.9%	910	60	12
	■※6 小学生増減	増減数：	-178	-116	-145	-59	1225	76	17
		増減率：	-7.2%	-8.5%	-7.2%	-4.1%	737	55	13
	■10代後半～20代 前半(男性)	流出数：	530	14	179	200	1601	95	17
		流出率：	49.7%	17.2%	24.2%	28.5%	1623	96	15
	■10代後半～20代 前半(女性)	流出数：	422	-17	149	169	1563	97	18
		流出率：	43.6%	19.5%	25.9%	33.9%	1446	93	11
	■※7 30代コ-ホ-ト 増減(男性)	増減数：	88	85	34	84	395	21	3
		増減率：	4.5%	0.8%	2.0%	8.5%	465	29	9
	■※7 30代コ-ホ-ト 増減(女性)	増減数：	37	71	9	66	473	28	4
		増減率：	2.0%	0.5%	2.1%	7.4%	630	48	13
	■※8 社会増減	増減数：	-584	715	-54	103	1366	84	17
増減率：		-1.9%	-1.4%	-0.9%	0.7%	896	66	13	
■※9 一般世帯増減	増減数：	-177	1,367	630	231	1424	72	13	
	増減率：	-0.9%	0.6%	-1.1%	-1.7%	1042	54	8	

■ 将来予測編（過去5年間の人口動態が今後も続いたら・・・）

項目		値	平均値（単純平均）			ランキング			
			全国	8地方	都道府県	全国	8地方	都道府県	
人口総数	■ 人口増減数 (2020年比)	2030年 :	-6,038	-2,213	-4,416	-2,645	1433	85	17
		2050年 :	-18,650	-9,009	-15,777	-8,481	1395	83	17
		2065年 :	-25,977	-13,260	-23,754	-11,757	1367	83	17
	■ 人口増減率 (2020年比)	2030年 :	-13.4%	-10.6%	-11.6%	-10.1%	978	62	10
		2050年 :	-41.4%	-32.0%	-32.3%	-15.2%	962	64	11
		2065年 :	-57.7%	-42.9%	-36.1%	26.0%	945	61	11
高齢者	■ 高齢化率	2030年 :	41.9%	38.8%	40.6%	41.9%	1071	60	7
		2050年 :	46.1%	44.8%	43.8%	41.0%	955	61	12
		2065年 :	46.0%	45.9%	44.1%	40.3%	890	63	12
	■ 高齢者増減数 (2020年比)	2030年 :	-950	622	-240	-520	125	28	5
		2050年 :	-5,132	893	-1,778	-2,287	113	15	2
		2065年 :	-8,541	-2,056	-5,228	-3,859	208	20	3
	■ 高齢者増減率 (2020年比)	2030年 :	-5.5%	-1.6%	-6.8%	-10.1%	555	67	17
		2050年 :	-29.7%	-15.2%	-26.6%	-34.3%	635	50	14
		2065年 :	-49.4%	-31.7%	-41.7%	-41.9%	683	47	11
4歳以下	■ 4歳以下増減数 (2020年比)	2030年 :	-382	-199	-322	-164	1412	85	17
		2050年 :	-798	-397	-728	-332	1380	84	17
		2065年 :	-1,022	-431	-971	-393	1367	84	17
	■ 4歳以下増減率 (2020年比)	2030年 :	-24.8%	-20.4%	-18.7%	-9.8%	998	68	11
		2050年 :	-51.9%	-41.4%	-30.2%	32.1%	906	64	12
		2065年 :	-66.5%	-46.9%	-8.5%	208.8%	890	62	12
小学生	■ 小学生増減数 (2020年比)	2030年 :	-580	-433	-564	-243	1324	83	18
		2050年 :	-1,217	-741	-1,131	-515	1347	82	17
		2065年 :	-1,564	-877	-1,513	-637	1349	83	17
	■ 小学生増減率 (2020年比)	2030年 :	-25.2%	-21.0%	-18.6%	-9.9%	971	67	12
		2050年 :	-52.9%	-41.8%	-29.9%	34.8%	920	65	12
		2065年 :	-68.0%	-47.3%	-4.7%	233.7%	918	65	12
30代男性	■ 30代男性増減数 (2020年比)	2030年 :	-553	-322	-456	-197	1387	84	18
		2050年 :	-843	-561	-933	-375	1251	80	16
		2065年 :	-1,273	-677	-1,388	-598	1283	80	17
	■ 30代男性増減率 (2020年比)	2030年 :	-26.9%	-18.5%	-19.0%	-15.0%	1153	69	14
		2050年 :	-41.1%	-38.7%	-37.5%	-26.8%	761	49	11
		2065年 :	-62.0%	-49.8%	-46.3%	-14.7%	855	57	12
30代女性	■ 30代女性増減数 (2020年比)	2030年 :	-570	-348	-586	-264	1336	83	18
		2050年 :	-1,033	-512	-1,037	-455	1311	83	17
		2065年 :	-1,327	-567	-1,425	-572	1300	81	17
	■ 30代女性増減率 (2020年比)	2030年 :	-29.3%	-23.6%	-23.1%	-14.5%	1014	66	11
		2050年 :	-53.2%	-42.1%	-30.8%	33.2%	924	61	11
		2065年 :	-68.3%	-48.2%	-8.9%	215.5%	911	59	11

■ 将来予測編（30年後の人口安定化に必要な※10定住増加は？）

項目		値	平均値（単純平均）			ランキング		
			全国	8地方	都道府県	全国	8地方	都道府県
人口総数が 減少率1割 以内	■※11 達成に必要な 毎年定住増加組数	50.6	33.7	38.5	21.1	1376	82	17
	■※11 達成に必要な 毎年定住増加人数	354.2	235.8	269.7	147.6	1376	82	17
	■達成に必要な毎年定住増加人数 (2020年人口の○%必要)	0.79%	0.77%	0.75%	0.67%	879	52	10
高齢化率の 維持・改善	■達成に必要な 毎年定住増加組数	22.8	13.9	13.2	6.8	1395	87	18
	■達成に必要な 毎年定住増加人数	159.6	97.2	92.5	47.5	1395	87	18
	■達成に必要な毎年定住増加人数 (2020年人口の○%必要)	0.35%	0.36%	0.26%	0.18%	981	77	16
子ども人口が 減少率1割 以内	■達成に必要な 毎年定住増加組数	34.6	31.1	33.5	13.9	1294	79	17
	■達成に必要な 毎年定住増加人数	242.2	217.6	234.7	97.6	1294	79	17
	■達成に必要な毎年定住増加人数 (2020年人口の○%必要)	0.54%	0.52%	0.45%	0.36%	839	63	14
上記3条件 の同時達成	■達成に必要な 毎年定住増加組数	50.6	38.4	44.2	21.1	1347	80	17
	■達成に必要な 毎年定住増加人数	354.2	268.9	309.2	147.6	1347	80	17
	■達成に必要な毎年定住増加人数 (2020年人口の○%必要)	0.79%	0.80%	0.76%	0.67%	856	52	10

■ 全体考察（人口分析・推計結果を含む）

益田市の人口動態の課題は、20代の流出超過を30代以降で十分に取り戻せていないところにあります。しかも、20代流出は女性の方が多くなっており、逆に30代以降の取り戻しは女性の方が少なくなっています。そのため、30代以降の男女バランスが男性優位に傾き始めています。同時に、出産期年齢の女性が少ないため、合計特殊出生率が全国的にも高いにも関わらず、少子化の進展にも影響しています。

今後の政策としては、30歳前後の女性人口の取り戻しに焦点を当てた産業やコミュニティにおける活躍の場の創出が求められます。

注釈の解説：

※1 過疎指定区分	「過疎地域自立促進特別措置法」により指定されている市町村です。
※2 地方8分類	北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州
※3 平均値（単純平均）	市町村毎に算出した値の単純平均です。人口等で重み付けはしていません。
※4 ランキング	基本的にランキング順位は値の大きいもの（降順）から1位～としておりますが、「高齢者人口・高齢化率・後期高齢化率・10代後半～20代前半流出・安定化に必要な組数、人数、割合」は値が小さいもの（昇順）から1位～としています。なお、ランキングは他市町村と比較した場合、当該市町村がどの程度の位置にいるかを確認するためのものであり、必ずしもランキング「上位＝良い」「下位＝悪い」を示す数値ではありませんのでご注意ください。
※4 ランキングの市町村数	全国：1729（市町村＋特別区）、12の福島県避難地区は除く 8地方：北海道179、東北215（12の福島県避難地区は除く）、関東316、中部316、近畿227、中国107、四国95、九州274
※5 出生率	ここでの【出生率】は、現状の社会移動を含む【20～39歳女性子ども比】を変換したもので、一般的な【合計特殊出生率】とは異なります。ただし、【合計特殊出生率】と【20～39歳女性子ども比】は高い相関関係にあるため、値は近似し、むしろ社会移動を含めているため、より実効性が高いともいえます。 【女性子ども比】＝0～4歳人口(2020年) / 20～39歳女性人口(2020年) 【出生率】＝女性子ども比 × 4 【出生率】≒【合計特殊出生率】
※6 小学生	小学生年齢は7～12歳と仮定して、5～14歳男女人口に【0.6（3/5）】を乗じて算出しています。
※7 30代コーホート	2015年と2020年の30～39歳男女別の増減率ではなく、2015年25～34歳と2020年30～39歳男女別で増減率を算出しています。これにより、2015～2020年での30代男女別の社会増減を把握できます。 【30代男女別コーホート増減率】＝30～39歳男女別人口(2020年) / 25～34歳男女別人口(2015年)
※8 社会増減	2015～2020年0～64歳の自然減数（死亡者数）を、生残率データから予め算出しておき、2015年0～64歳人口から自然減数を除算したものと、2020年5～69歳で増減率を算出しています。これにより、2010～2015年での30代女性の社会増減を把握できます。これにより、2010～2015年での自然減数を除いた実質的な社会増減を把握できます。 【自然減数】＝0～64歳人口(2010年) × (1 - 0～64歳⇒5～69歳生残率) 【自然減数を除いた2015年0～64歳人口】＝2015年0～64歳人口 - 自然減数 【社会増減率】＝5～69歳人口(2020年) / 自然減数を除いた0～64歳人口(2015年)
※9 一般世帯	総世帯数から施設等の世帯数を除いた世帯です。 施設等の世帯の例：学生寮、病院、療養所、老人ホーム、児童保護施設、自衛隊営舎、矯正施設など
※10 定住増加	人口安定化を達成させるためには、年間どの程度、新规定住者を確保すれば達成となるのかを算出しています。比較的社会的移動が起きやすいとされる以下の3世帯を、均等に定住させた場合の年間組数と人数を算出しています。 1. 30歳代前半夫婦が4歳以下の子供を連れてU・Iターン（3人） 2. 20代前半夫婦がU・Iターン（2人） 3. 60代前半夫婦（定年退職者）がU・Iターン（2人）
※11 達成に必要な毎年定住増加組数と人数	以下の3世帯を1組として、1組＝3世帯＝7人です。 1. 30歳代前半夫婦が4歳以下の子供を連れてU・Iターン（3人） 2. 20代前半夫婦がU・Iターン（2人） 3. 60代前半夫婦（定年退職者）がU・Iターン（2人）